

令和3年度学校評価(年度末評価)

<p><b>本年度の 重点目標</b></p>	<p>① 教育目標にある「知性ある社会人、品格ある教養人、気力ある生活人」の育成に向けた教育活動を充実させる。 ② 「文武両道」を基本理念として、学習、学校行事、部活動、ボランティア活動等への主体的な取組を推進する。 ③ 本校の特色を生かした教育課程を編成するとともに、新たな大学入試に対応した進路指導体制を整え、第一希望進路の実現を目指した指導を充実させる。 ④ 自他の命を大切に、よりよい社会を実現しようとする態度を養うとともに、健康や安全、防災にかかる意識の向上を図り、将来にわたって健康かつ安全に生活するための知識や態度を養う。 ⑤ 男女共同の社会参画を目指し、支え合う社会の一員として個性や能力を発揮する意欲、態度を養う。 ⑥ ICT教育の充実を目指し、情報モラル等規範意識の確立を図り、望ましい社会性と公正さを重んじる心や態度を養う。 ⑦ PTA、同窓会、地域との連携を図り、情報発信に努め、開かれた学校づくりを推進するとともに、創立50周年に向けた取組を推進する。 ⑧ 事務処理の効率化など、多忙化防止への取組を推進し、職員の健康の保持増進に努める。</p>	<p>B</p>	<p>アンケートの結果から、学校全体の目標に関しては、概ね達成されている状況である。 今後も、学校の安心、安全に積極的に取り組むとともに、生徒の健康管理に留意し、充実した学校生活を送ることができる教育環境の整備に努めていく。 教育目標達成のために、日ごろの授業を重視し、部活動や学校行事とのバランスを図りながら、学力の向上とともに知性・品格・気力ある生徒の育成を図る。 新型コロナウイルス感染拡大防止に努め、教育活動の様々な場面で全職員が常に高い意識とモラルを保ち、情報の共有をしながら指導していく。</p>		
<p>項目(担当)</p>	<p>重点目標</p>	<p>具体的方策</p>	<p>留意事項</p>	<p>評価</p>	<p>課題</p>
<p>勤務時間の適正な管理及び長時間労働による健康障害防止 (管理職)</p>	<p>在校時間等調査の活用による健康管理 職員の健康障害防止のための環境整備</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在校時間等の状況記録を活用し、業務の適正配分に留意するとともに、教職員の良好なメンタルヘルスの保持に努める。</li> <li>・教職員の年次休暇の計画的な使用を推進するための環境整備に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在校時間等の調査記録が1ヶ月80時間を超える教職員については、面接指導調査の希望の有無や健康状態の確認を行う。</li> <li>・年次休暇の計画的取得は勿論、普段の声かけ等を通して健康状態の把握に努め、必要時に休暇取得の申請がしやすい環境を整備する。</li> </ul>	<p>B</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在校時間の多い職員には日頃から声をかけて健康に留意するよう促したが、時期により特定の職員に業務が集中する傾向があるため、業務の適正な配分や会議内容の精選等について改善する必要がある。</li> <li>・平常時は職員室を施錠するおおよその時刻を決め、長時間勤務の減少に努めた。定時退校日の適正化、年休取得の促進等に引き続き努めていく必要がある。また電話対応時刻の設定により、勤務時間の適正化を図ることができている。引き続き超過勤務の削減に努めていきたい。</li> </ul>
<p>地域連携(総務部)</p>	<p>校内施設・備品等の整備 PTA・同窓会・地域との連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PTA活動の活性化と教職員との連携強化</li> <li>・校内施設の整備</li> <li>・防災対策の推進</li> <li>・式典実施方法の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者へ積極的に情報を発信し、PTA活動の円滑な運営を補助する。</li> <li>・老朽化した物品や施設等の修理、整備を行う。</li> <li>・防災意識の向上、式典の充実を図る。</li> </ul>	<p>B</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者への情報発信を、適切に進めてきたがより迅速丁寧に対応したい。</li> <li>・PTA総会を中止とし、冊子配布後の承認をとり施行した。研修旅行など諸行事において修正変更を余儀なくされたが、PTAの方々へ協力して頂き円滑に運営することができた。</li> <li>・各分掌、教科の協力により、備品を充足することができた。</li> <li>・次年度のクラスに対応した整備を適切に継続していきたい。</li> </ul>
<p>学習指導(教務部)</p>	<p>学習活動の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予習、授業、復習、演習という学習習慣の定着</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の個別能力に合わせたきめ細かな指導を行い、自ら学習する習慣の確立を図る。</li> </ul>	<p>B</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほとんどの生徒は、学習意欲が高く、学習習慣が確立している。しかし、平日の学習時間が不十分な生徒もいるので、引き続き日々の学習の積み重ねの大切さを伝えていきたい。また、社会の変化に合わせて、ICTを効果的に活用した授業の検討を続ける必要がある。今後も教科・学年と連携して、さらなる教育活動の充実を図っていく。</li> </ul>
<p>進路指導(進路指導部)</p>	<p>第一志望校現役合格を目指した「進路指導体制」の強化・充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力伸長の体制づくり</li> <li>・学力の正確な把握</li> <li>・進路情報の提供と共有</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進路LT・補習を充実させる。</li> <li>・校外模試の分析の活用を図る。</li> <li>・各学年における必要な進路情報の収集と提供・共有。</li> </ul>	<p>B</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症対策を考慮しながら、学年団と協力して補習・模試の実施、集金などを行うことができた。</li> <li>・インターネット出願のみなど、入試制度の変更に伴い、対応が必要となっており、更なる情報の収集・把握や共有に努めていきたい。</li> </ul>
<p>生徒指導(生徒指導部)</p>	<p>基本的な生活習慣の確立 規範意識・モラル・マナーの向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遅刻防止指導、交通安全指導</li> <li>・服装、身だしなみの指導</li> <li>・挨拶の励行</li> <li>・情報モラルの教育</li> <li>・校内Wi-Fiのルール作り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活のみならず、社会生活を営む上で必要な基本的な生活習慣を身につけさせる。</li> <li>・情報モラルに関する知識を身につけさせ、危機管理能力の向上を図る。</li> <li>・いじめの情報を全教職員で共有し、学校全体の問題として事案に対処する。</li> </ul>	<p>B</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な生活習慣において「時間を守る」ことについては、毎朝登校指導を行い8時20分登校の徹底に努めた。全体的には良好であったが、時間ぎりぎり登校する生徒も多く、交通安全の観点からも時間に余裕のある行動に努めさせたい。</li> <li>・情報モラルについてはSNSトラブルが数件あり、まだまだ指導の必要性を感じた。</li> <li>・11月にいじめについてのアンケートを行い、情報の共有を図ることができた。</li> </ul>
<p>生徒指導(生徒会部)</p>	<p>学校祭の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企画時の情報発信</li> <li>・HR、部活動との連携の強化</li> <li>・委員会活動の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が主体となってつくる充実した学校祭となるように情報発信の内容を検討し、適切なタイミングで発信するように努める。</li> <li>・教員間や生徒との共通理解を得るべく、積極的に情報交換を行い、改善に努める。</li> </ul>	<p>B</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度に引き続き、新型コロナの動向に翻弄されながらも、臨機応変に対応して学校祭や球技大会を無事開催することができた。生徒が主体となって創意工夫を重ねて準備・運営を進められた。生徒や生徒会部の教員、その他の教員との情報交換を密にし、共通理解をもつことでより充実した学校祭となるようにしていきたい。</li> </ul>
<p>読書指導(図書部)</p>	<p>図書館利用の促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書委員会の活性化</li> <li>・読書推進活動の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書委員が主体的に活動できるように支援する。</li> <li>・教科や学年とも連携を図りながら、生徒への図書館利用の働きかけを積極的に行う。</li> </ul>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来館者数は例年並みであるが、貸出冊数は前年度より増加しており、特に1年生の利用が多い。貸出ジャンルも小説類のほか、古典作品や社会科学・自然科学系の新書、芸術分野の作品など多岐にわたっており、知識欲の高まりが感じられた。また、図書委員もそれぞれの役割に責任をもって取り組み、活発に活動した。次年度も、引き続き読書意欲の喚起及び図書館活動の活性化に努めるとともに、教科や学年と連携を図り、生徒の図書館利用をいっそう充実させていきたい。</li> </ul>
<p>保健・安全・美化指導(保健部)</p>	<p>心身の健康と安全な学習環境の構築</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康診断と保健指導の充実</li> <li>・安全な環境指導・改善</li> <li>・心身の健康管理の支援の深化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康診断の結果を活かし、適切な健康管理を行う。</li> <li>・迅速に情報を収集し、個々に適した保健指導を行う。</li> <li>・ゴミの分別とリサイクルを推進し、他の関係機関との連携を推進し、一層の校内美化を目指す。</li> <li>・安全点検を毎月実施し、危険箇所の早期発見と修繕に努め、安全な環境をつくる。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策を行う。</li> </ul>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境美化委員会の活動などにより、校内美化に貢献することができた。また、全職員の協力により安全点検を実施し対応することができた。</li> <li>・日常的に健康観察を実施し、生徒の心身の健康維持に努めている。精神面での不調を訴える生徒や、特別な配慮を必要とする生徒への対応を含めて、情報共有など教員間の連携をいっそう強め個々の生徒を支援するとともに、健康課題に対応する組織的な取り組みを進めたい。</li> <li>・昨年度よりも新型コロナウイルスの感染が悪化する状況で、熱中症対策や、感染症に対応した様々な対策(生徒への注意喚起、健康観察票の配布・回収点検、手洗い・手指消毒指導、マスク着用指導、教室の換気と消毒、昼食の黙食の呼びかけなど)を全職員の協力により実施することができ、創立50周年記念式典を含めて、学校行事を無事終えることができた。</li> </ul>
<p>生徒指導(1年)</p>	<p>活力ある高校生活の実現</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶の励行と身だしなみの意識の育成</li> <li>・学習習慣を定着させる学習指導の実践</li> <li>・個人面談の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝の学習や家庭学習課題を活用する。</li> <li>・養護教諭等との連携を密にする。</li> <li>・行事等を活用し、積極的な働きかけを行う。</li> </ul>	<p>B</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの生徒が授業や課題に前向きに取り組み、基本的な生活習慣が身につけてきている。朝の学習時間を有効に活用し、全員の学習習慣が身につくよう粘り強く指導を続けていきたい。</li> </ul>
<p>生徒指導(2年)</p>	<p>自主性から主体性へ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意欲的な学習習慣の育成</li> <li>・学校行事などへの積極的な参加</li> <li>・好ましい社会性の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業や課題を最大限に活用し、基礎学力の定着を図る。</li> <li>・計画を立てて自ら学ぶ姿勢と家庭学習の習慣をつけさせる。</li> <li>・行事などを通して、社会性を身につけさせる。</li> <li>・品格ある行動を意識させる。</li> </ul>	<p>B</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業や課題等によく取り組んでいる生徒は多いが、なかなか学習習慣ができない生徒もいるので指導していきたい。学校行事へは多くの生徒が積極的に参加することができた。学校生活への適応に難しさを抱えている生徒もおり、継続的に支援していきたい。</li> </ul>
<p>生徒指導(3年)</p>	<p>個性に応じた進路指導</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受験に対応した学力の育成</li> <li>・生徒理解・適切な対応</li> <li>・行事参加と受験への切り替え</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業や補習などを最大限に活用し、受験に対応できる学力の伸長を図る。</li> <li>・生徒に応じた進路指導を通して進路実現を図る。</li> <li>・主体的に学習できる力を育成する。</li> <li>・3年生としてふさわしいリーダーシップを発揮し、主体的に行動させる。</li> <li>・受験への切り替えをしっかりとさせる。</li> </ul>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3年生になってから、進路意識がより高まり、学習時間も増加した。学校行事においても意欲的、積極的に取り組むことができた。担任を中心とした、多くの教員のきめ細やかで、粘り強い指導により、多くの生徒が個々に応じた進路決定をすることができた。</li> </ul>
<p>学校関係者評価を実施する主な評価項目</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導の充実について</li> <li>・進路指導の充実について</li> <li>・生徒指導の充実について</li> </ul>	<p></p>	<p></p>		

【評価基準】 A：十分達成(満足)している B：ある程度達成(満足)している C：どちらともいえない D：あまり達成(満足)していない E：まったく(満足)達成していない